

透明防湿+防錆バリアフィルム

コスモ化成工業の新透明防錆防湿フィルムは従来の透明バリテック（当社防湿シート）の層を防錆剤を配合した防錆シート層に変更することにより、これまでの防湿シートにない防錆効果と持続性を実現しました。

防湿防錆のイメージ



従来にはない主な特性

- *長期間の輸送・保管にも防錆効果により、外部環境の激しい変化から対象物を守ります
- *これまでの、防錆シート梱包と防湿シート梱包を別々に行ってきた作業も一度ですみます
- *もし、シール不良等により外気と接触しても、防錆ガスの効果によりすぐに錆びることがありません

○ 透明防錆防湿フィルムの特性

金属防蝕試験

試験対象金属 炭素鋼 SPCC（鋼板）

テスト結果一覧

	シリカゲル	炭素鋼	SPCC	裏NO
ポリエチ単層 (LDPE100μ)	無	XX	XX	①
	有	X	△	②
従来透明バリテック	無	XX	X	③
	有	◎	◎	④
新透明防湿防錆バリア	無	△	◎	⑤
	有	◎	◎	⑥

試験片：

炭素鋼 S45C (30x30x10mm)
冷間圧延鋼板 SPCC (40x60x2mm)

試験片処理方法：

炭素鋼、SPCC鋼板共に#240研磨紙で研磨後、灯油、メタノール、アセトンの順に脱脂処理を行い、ドライヤーで熱風乾燥

防錆試験方法：空間防錆サイクル試験（温度条件変更→従来より厳しい試験方法）

100x125x165のプラスチック製かご内部に試験片を吊り下げ、このかごを各フィルム毎、テープ止め包装する

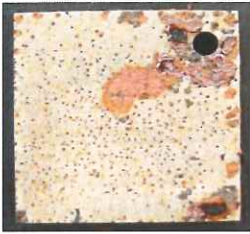



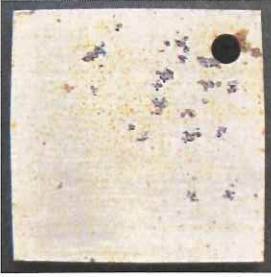
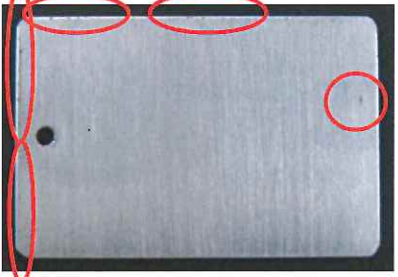
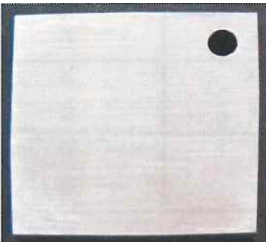


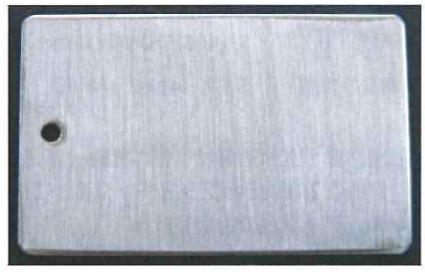
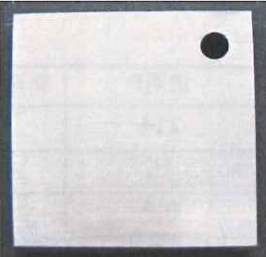
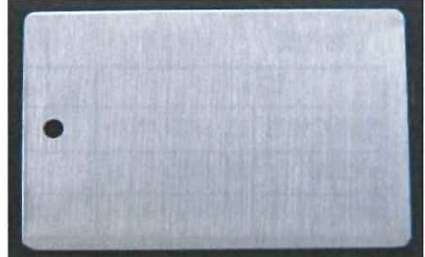
試験条件 1サイクル：5℃・RH70%・4h → 60℃・RH95%・4h x 20サイクル（10日間）

○ 新フィルム物性表

試験項目		透明N	透明F	新透明防錆防湿
引張り強さ	縦 (MD) N/m	304	214	312
伸び率	縦 (MD) %	30	15	25
透湿度		0.3~0.55	0.7	0.6

記数値は測定値であり、保証値ではありません

環境試験結果

NO	包装材	シリカゲル	炭素鋼	SPCC鋼板
①	無添加 LDPE 100 μ	無	 XX	 XX(全面錆発生)
②		有	 X	 Δ (点錆発生)
③	透明 バリテック	無	 XX	 X(エッジ多数錆発生)
④		有	 \odot	 \odot
⑤	新防湿防錆	無	 Δ	 \odot
⑥		有	 \odot	 \odot

光沢性のある金属には防錆剤の被膜により表面の光沢が損なわれますのでご注意ください
ご使用の場合は 弊社までご相談下さい。